

2019年6月吉日

関係各位

医療安全実践教育研究会
第7回学術集会
大会長 加納 隆

医療安全実践教育研究会 第7回学術集会のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当研究会に格別のご理解とご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨今、医療機器が現代医療にとってなくてはならない存在となってきたことは言うまでもありませんが、医療機器の安全使用ならびに安全管理が十分に行われているかと言うと、必ずしもそうではない現実があるかと思えます。特に安全管理が必要なのは、各種の生命維持装置と患者モニタ装置で、これらの装置の安全管理は、主に臨床工学技士が担っているわけですが、実際に機器を操作するのは医師であったり看護師であったりする場が少なくありません。

医療スタッフにとって、患者を支え見守ることは最大の使命ですが、その一翼を担う医療機器の安全管理を徹底することも大きな使命かと思えます。そのことを皆様と共に考え情報共有できればと思い、「患者を支え見守る医療機器の安全管理～病院から在宅まで～」を今回の学術集会のテーマとしました。

つきましては、第7回学術集会のリーフレット及び当研究会のリーフレットを同封いたしますので、ご関係の皆様お誘い合わせの上、是非ともご参加いただきますようご案内申し上げます。

なお、一般演題を募集しておりますので、奮ってご応募いただきますよう併せてお願い申し上げます。

謹白

記

第7回学術集会「患者を支え見守る医療機器の安全管理～病院から在宅まで～」

- 日時： 2019年10月20日（日）10：00～16：50
場所： 大阪大学中之島センター10F 佐治敬三メモリアルホール
（〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53）
参加費： 会員無料（年会費6,000円、学生会員3,000円）
非会員7,000円（学生4,000円）
定員： 120名・先着順（定員になり次第、受付締切）
申込み： 同封のリーフレット裏面に必要事項を記載の上 FAX いただくか
本研究会ホームページよりお申込みください。
申込期限： 2019年8月30日（金）
一般演題： 当研究会 HP よりご投稿下さい。
（当研究会誌は医中誌 Web 掲載誌です。）

以上

【お問合せ先】

事務局：滋慶医療科学大学院大学内（担当：都筑）
〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-8
[TEL] 06-6150-1336 [FAX] 06-6150-1337
[E-Mail] info@msers.org [HP] <http://www.msers.org>

医療安全 実践教育 研究会

患者を支え見守る医療機器の
安全管理～病院から在宅まで～

日時
2019年10月20日(日)
10時00分～16時50分
(9時30分 受付開始)

会場
大阪大学中之島センター10階
佐治敬三メモリアルホール
www.onc.osaka-u.ac.jp
(大阪市北区中之島4-3-53 TEL 06-6444-2100)

— お問い合わせ —



学校法人大阪滋慶学園

滋慶医療科学大学院大学内
医療安全実践教育研究会 事務局

第7回学術集会

主催:医療安全実践教育研究会

共催:滋慶医療科学大学院大学

プログラム

■ 開会

■ 大会長講演

医療における電波の利用と安全対策

滋慶医療科学大学院大学

教授 加納 隆

■ 特別講演

医療の質の向上と安全性確保の取組み

埼玉医科大学総合医療センター

病院長・教授

堤 晴彦

■ 一般演題発表

■ 基調講演

医療現場における医療機器アラームの現状の問題点と対策

大阪大学医学部附属病院

病院教授

高階 雅紀

■ シンポジウム

テーマ:医療機器の安全性確保の取組み

より安全な医療機器デザイン—看護師の視点から

京都大学医学部附属病院

病棟師長

和田山 智子

シミュレーションによる医療機器の安全性確保の取組み

紀南病院

麻酔科 主任部長

上農 喜朗

在宅呼吸療法機器の安全管理

京都ルネス病院

臨床工学科

井上 勝哉

IoTで実現する医療機器安全管理の新たな形

株式会社日立システムズ

ネットワークセキュリティサービス事業部

高木 洋典

■ 閉会の挨拶

医療安全実践教育研究会

代表世話人

木内 淳子

■ 閉会

■ ネットワーキング・情報交換会

実行委員長

戸田 満秋

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-8

[TEL] 06-6150-1336

[FAX] 06-6150-1337

[E-mail] info@msers.org

[HP] <https://www.msers.org>

医療安全実践教育研究会

Japanese Society for Safety Education Research in Healthcare

ご挨拶(研究会の趣旨)

昨今、医療機器が現代医療にとってなくてはならない存在となってきたことは言うまでもありませんが、医療機器の安全使用ならびに安全管理が十分に行われているかと言うと、必ずしもそうではない現実があるかと思えます。特に安全管理が必要なのは、各種の生命維持装置と患者モニタ装置で、これらの装置の安全管理は、主に臨床工学技士が担っているわけですが、実際に機器を操作するのは医師であつたり看護師であつたりする場合が少なくありません。

医療スタッフにとって、患者を支え見守ることは最大の使命ですが、その一翼を担う医療機器の安全管理を徹底することも大きな使命かと思えます。そのことを皆様と共に考え情報共有できればと思い、「患者を支え見守る医療機器の安全管理～病院から在宅まで～」を今回の学術集会のテーマとしました。

皆様方の積極的な参加を期待しております。

大会長 加納 隆

【学術集会】 演題登録方法

詳細はホームページ(登録フォーマット)をご覧ください。

演題登録受付期間：2019年6月1日(土)～7月5日(金)

[HP] <https://www.msers.org/>

【学術集会】 参加申し込み方法

学術集会、ネットワーキング・情報交換会の参加については、研究会のホームページまたはFAXで、2019年8月30日(金)までにお申し込みください。(定員120名、先着順)

* 既に年会費をお支払い頂いている会員様も別途、参加申込みが必要です。

参加費 会員 無料

(抄録集合む) 非会員 7,000円(学生 4,000円)

申込み受付後、参加費振込口座をメールにてお知らせいたします。

【会員募集】 研究会入会受付中

特典

- ・学術集会参加費無料
- ・会員専用ホームページ閲覧
研究会誌電子版、講演資料など順次拡充

年会費

- ・正会員 6,000円
- ・学生会員 3,000円
- ・賛助会員 20,000円
(学術集会参加費2名まで無料)

入会手続はホームページをご覧ください。

【学術集会】 参加申し込み

下記事項を記載の上、ホームページまたはFAX(06-6150-1337)でお申し込みください。

学術集会参加

ネットワーキング・情報交換会参加

(該当するもの全てに○を付けてください)

お名前(ふりがな)

会員 ・ 学生会員 ・ 非会員(○を付けてください)

勤務先

部署名

職種

役職

(学生は学校名、学科名、学年を書いてください)

連絡先〒

勤務先 ・ ご自宅(○を付けてください)

電話

FAX

Eメール(必須)

※ 携帯電話のアドレスの場合は、@msers.orgと@ghsj.ac.jpからのメールが受信できるように、設定をしてください。

※ 学術集会参加者は、ネットワーキングに無料でご参加費いただけます。

代表挨拶

滋慶医療科学大学院大学は、わが国初かつ唯一の「医療安全管理学の修士課程」の大学院大学として2011年に開学し、医療安全(管理)学の研究推進とともに、その実践を担うリーダーの育成を目指してきました。

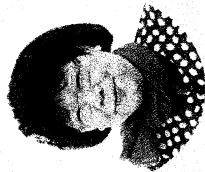
昨今、従来の医学教育で行われていた「タテ型専門教育」では、多くの職種が連携するヘルスケアに十分に対応できないことが明らかになり、多職種による「ヨコ型の実践教育」を充実することが要求されています。また、従来の専門領域の境界線を乗り越えた学際的研究と学際的教育が社会から求められています。多様な患者安全教育ニーズに応えるためには、医療現場と教育機関等とがネットワークを構築し、相互に切磋琢磨しながら実践教育の方法論を究めていくことが必要です。

その場を提供するため、本学が呼びかけて「医療安全実践教育研究会」を設立しました。

2014年の発足からこれまで、医療安全教育の実践的方法や多職種連携、地域包括ケア等をテーマとして取り入れた学術集会を開催し、同時に医療安全実践教育研究会誌を刊行してきました。

この研究会の活動を通じて、医療安全の実践教育に関するノウハウを共有・活用し、その成果を現場に還元していきましょう。

ヘルスケア領域における安全に一層貢献できるよう、当研究会は今後も研鑽に努めてまいりますので、ご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。



医療安全実践教育研究会 代表世話人
滋慶医療科学大学院大学 学長
木内 淳子

入会について

医療安全実践教育研究会は、医療機関や医療教育機関において多職種が連携して医療安全を実践するための研究推進と研究交流を目的とした団体です。病院・施設等で管理的立場にある方はもちろん、将来そのような立場に就く方、多職種連携による医療安全の実践に興味をお持ちの方は、是非ご入会くださいますようお願い申し上げます。

入会資格

ヘルスケア若しくは医療安全の教育・研究に興味のある方なら職種・職位を問わずどなたでも入会できます。

年会費

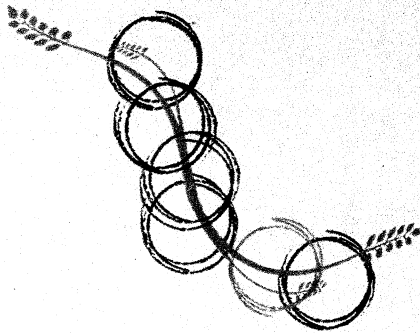
正会員	6,000円
学生会員 (※ 学生証の写し要)	3,000円
賛助会員	1口 20,000円

研究会会員の特典

- ◆ 研究会誌の進呈・送付
- ◆ 学術総会、セミナー・講演会のご案内配信
- ◆ 学術総会、セミナー・講演会の参加費無料
- ◆ 学術集会の一般演題への応募が可能
- ◆ 当研究会ホームページの会員専用ページ
の閲覧が可能

医療安全 実践教育研究会

Japanese Society for Safety Education Research in Healthcare



— お問い合わせ —

学校法人大阪滋慶学園 滋慶医療科学大学院大学内
医療安全実践教育研究会 事務局

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-8

[TEL] 06-6150-1336 [FAX] 06-6150-1337

[E-mail] info@msers.org [HP] <https://www.msers.org/>

